

令和6年度 あげお歴史セミナー

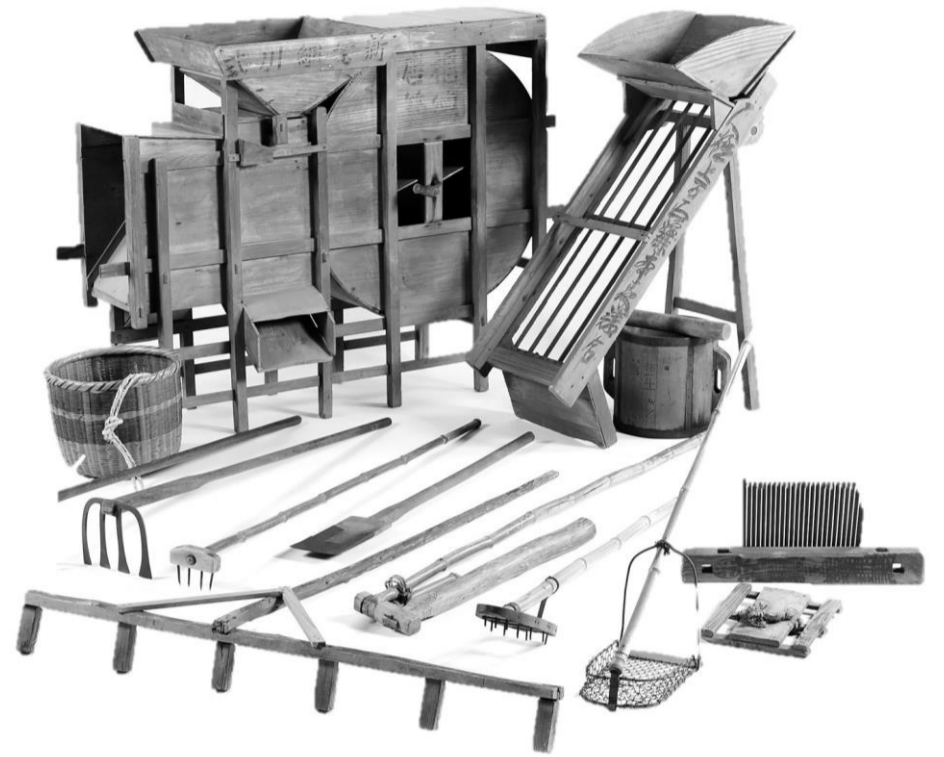
つみた 摘田と畑作

—野方（のがた）の暮らしをめぐる地域史—

上尾市には国指定重要有形民俗文化財「上尾の摘田・畑作用具」が伝えられています。

かつての暮らしを支えた身近な文化財である農具をとおして、これを手にした先人の思いに触れながら、上尾の歴史と文化に迫ります。

今回の講座では、上尾市自然学習館に展示されている農具とあわせて、歴史資料、農業にいそしんだ人びとのお話も加えて地域の歴史を解説します。



国指定重要有形民俗文化財 「上尾の摘田・畑作用具」



〔日時〕

令和6(2024)年10月15日(火)
午前10時～12時

〔会場〕

上尾市自然学習館 多目的室1・2
(上尾市大字畔吉178番地)

〔講師〕

橋本富夫 氏

桶川市歴史民俗資料館 元館長
日本民俗学会会員

〔申し込み〕

対象：どなたでも

定員：60人（応募者多数の場合は抽選）

参加費：無料

申込み：上尾市ホームページ

<https://www.city.ageo.lg.jp/page/375925.html>

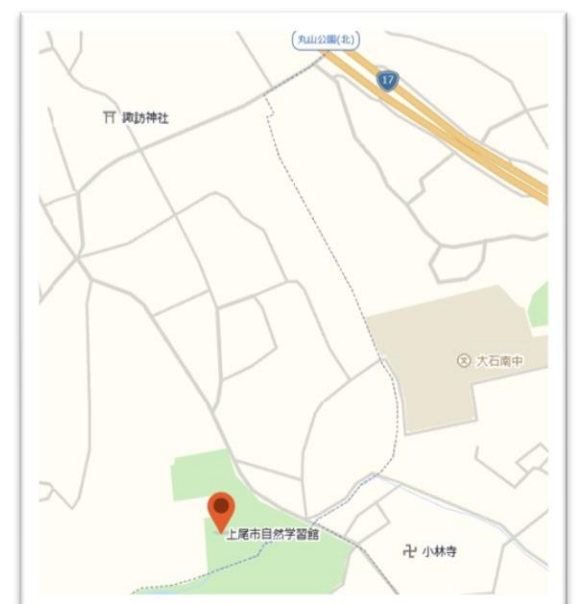
締切：10月8日（火）

〔問い合わせ〕

上尾市生涯学習課 電話048-775-9496



応募フォーム



上尾市自然学習館
上尾市大字畔吉178番地 丸山公園内